

3 事故・災害時の交通確保

国道9号は兵庫県北部を横断する唯一の幹線道路です。たとえば、笠波峠で事故や災害が発生した場合には国道482号への迂回が必要となり日常生活に支障をきたすとともに、周辺観光地入込客数にも多大な影響を及ぼします。本事業により、事故や災害による迂回を回避し、観光入込客数への影響を軽減することが期待されます。



4 歩行空間の快適性向上

歩道の幅が広がり、歩行空間も安全で快適な道路になります。

現状



計画



※トンネル区間及びトンネルアプローチ区間については歩道の設置はありません。

5 沿道の環境改善

現在は車道幅が狭く、車両の通行によって、融雪で路面にたまった水が家にかかる被害や、騒音が発生するなどの問題が起きています。



一般国道9号 笠波峠除雪拡幅事業について

笠波峠除雪拡幅事業について

一般国道9号の笠波峠付近において、除雪した雪を積んでおく堆雪帯を設けることで、冬期の安全で円滑な交通を確保するとともに、トンネルより地すべり区間の回避を目的とした事業です。

笠波峠除雪拡幅事業の位置

事業区間は、兵庫県の最高峰氷ノ山(1,510m)に続くハチ北高原の麓に位置する積雪が多い区間です。国道9号は当地域における唯一の幹線道路となっています。

計画の概要

区間 兵庫県美方郡香美町村岡区八井谷～同町村岡区日影
延長 L=4.6km、3種2級(60km/h)、W=13m(2車線)
昭和62年に事業着手し、これまでに用地買収及び工事を進めており、香美町村岡区八井谷～同町村岡区福岡(L=1.5km)及び香美町村岡区福岡～同町村岡区日影(L=2.4km)について部分開通しました。
現在、香美町村岡区福岡(L=0.7km)について、事業を推進中です。



令和6年12月更新

一般国道9号

笠波峠除雪拡幅

北近畿ネットワークがつなぐ、活気あふれ安心な明日のまち



国土交通省 近畿地方整備局 豊岡河川国道事務所

ハチ北高原に続く 唯一の幹線道路の安全確保

ハチ北高原の麓に位置し、多くの観光客が通る笠波峠付近。しかし急なカーブが多く、歩道も整備されていないことから、地域のみならず、観光客にとって危険な道となっています。現在、冬期における地域のみならずの安全とスムーズな交通確保のため、本事業に取り組んでいます。

1 冬期の円滑な交通確保

笠波峠では、冬期において事故や登坂でなくなった車両により、数時間～半日程度、通行停滞が発生することがあります。本事業により、冬期の円滑な交通確保が可能です。



■日本海沿岸の代表的な豪雪地域の降雪量比較 (R1～R5年度平均降雪量)



*気象庁統計データ (但馬地域は豊岡河川国道事務所調べ)
笠波峠周辺の福岡 (香美町) や春來 (香美町) は、東北や北陸といった雪の多い地域と並ぶ日本有数の豪雪地域です。

2 線形不良の解消・事故減少

事業区間内には、急カーブや急勾配などの線形不良箇所がありますが、本事業により、これらの線形不良箇所が解消されます。開通済区間では開通前後で事故件数が減少しており、事業中区間の開通により、当該区間の事故減少が期待され、安全で円滑な交通の確保が可能になります。



※1 事故件数(開通済区間) 開通前: 平成5年～9年の平均
開通後: 平成12年～令和4年の平均

